

各 位

2021年2月5日

株式会社だいこう証券ビジネス
株式会社 DSB 情報システム

岡三証券にクラウド型売買審査管理システム「TIMS-CE」を提供

株式会社だいこう証券ビジネス（本社：東京都江東区、代表取締役社長：山口 英一郎）および株式会社 DSB 情報システム（本社：東京都江東区、代表取締役社長：佐藤 公治）の両社は、岡三証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：江越 誠、以下「岡三証券」という。）に、クラウド型売買審査管理システム「TIMS-CE」^(注1)を提供します。提供開始時期は2021年7月の予定です。

岡三証券では、近年の市場環境の変化に適切に対応するため売買審査業務の一層の精度向上を図るとともに、当該業務に係る作業負担やコストの軽減のため業務の更なる効率化が求められていたことを踏まえ、売買審査システムの高度化が急務となっておりました。

「TIMS-CE」は、売買審査に必要な「銘柄抽出」、「顧客抽出」および「売買形態分析」の3段階の抽出機能を標準装備するとともに、これら3段階の抽出基準を補完する独自の抽出機能を搭載しています。

また、審査業務のワークフロー化により管理態勢の強化を図ることが可能です。

さらに、インターネット取引におけるなりすまし有無を検証するIPアドレス分析機能およびアンチ・マネーロンダリング対策(AML:anti-money-laundering)機能も装備しており、売買審査管理業務との連携が可能です。これらの諸点が評価され、「TIMS-CE」の提供の運びとなりました。

株式会社だいこう証券ビジネスと株式会社 DSB 情報システムは、「TIMS-CE」の導入を通じて、岡三証券への売買審査管理業務の高度化に貢献するとともに、岡三証券グループ^(注2)における売買審査管理業務に係るシステム共有化の推進を支援してまいります。

(注1) 「TIMS-CE」(ティムス・シーイーと呼称)は、「Trade Investigation Management System-Cloud Edition」の略称で、株式売買および先物・オプション取引の売買審査機能を装備しています。また、個人情報以外は、パブリッククラウド環境にてデータを管理するシステム構成となっておりデータ量の増加等にも柔軟に対応できます。

(注2) 「岡三証券グループ」については、<https://www.okasan.jp/group/>を参照。なお、岡三証券グループの岡三オンライン証券は、2017年9月よりDSB情報システムが提供する共同利用型売買審査管理システム「Dream-TIMS」を利用しています。

「Dream-TIMS」は、プライベートクラウド環境を利用したサービスであり、東証基準の株式売買の売買審査機能を標準装備するとともに、IPアドレスによる検索機能等をオプション機能として提供しています。

以上

<ニュースリリースに関するお問合せ先>

株式会社だいこう証券ビジネス ソリューション営業部 細川、加藤、小田島 TEL:03-5665-3042

株式会社 DSB 情報システム RegTech 推進部 戸田、島田 TEL: 03-5665-3463